



俳優 庄崎 隆志

日本劇作家協会会員
日本演出者協会会員
(財)現代人形劇センター評議員
国立障害者リハビリテーション学院非常勤講師
文化庁主催演劇大学講師 等



プロフィール

1961年杉並区西荻窪生まれ

19歳、裏方のアルバイトのつもりで入ったプロフェッショナル劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」で思いがけず役をもらい、俳優に。初舞台はギリシャ神話『オルフェ』。22歳、TBS制作ドラマ「赤い椿の物語」(演出松山善三)に出演。その後は、俳優の傍ら演出・脚本も手がける。劇団在籍25年間で、全国780ヶ所2500回以上、海外14ヶ国で公演。

2005年3月に退団後は、公演プロデュース、大学や専門学校の講師、国際障害者年ナイスハート基金や全国各地で開かれるワークショップの講師、全国高校生手話パフォーマンス甲子園審査員長として活動。

映画『ゆずり葉』(一般財団法人全日本ろうあ連盟製作)で主演。

著書に、『障害者と福祉文化』(第3巻明石書店)『ユニバーサルアートへの招待』(戸山サンライズ発行)。

NPO 法人大きな手小さな手



平成26年5月にオープンした高齢ろう者に配慮した「とやま型デイサービス」を運営しています。県内各地から利用するろう者が楽しく手話を使って過ごしています。手話やデイサービスの事を知って欲しいと公演を企画しました。